

2024年11月15日

### 組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- グリーン長野農業協同組合は、「人と人との絆の強化と次世代につなぐ協同の輪の実現。」を経営理念として掲げ、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することができる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

グリーン長野農業協同組合

# I. 取組状況

## 1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

### (1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 保有する資産を守りと攻めで運用する「コア・サテライト戦略」のもと、お客さまの長期投資にとって最善の提案を目指し、JAバンクが独自の基準で安定型、中間型、積極的型のファンドを厳選いたします。お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

#### <投資信託の取扱い商品ラインナップ(2024年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末:1)	8 (前年度末:6)
株式型	5 (前年度末:5)	6 (前年度末:6)
REIT型	1 (前年度末:2)	3 (前年度末:3)
バランス型	11 (前年度末:11)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

#### <商品選定の考え方>

商品選定の考え方: JAバンク  
[HPhttps://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/](https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/)

# I.取組状況

---

## 1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

【原則2本文および(注)、原則6本文および(注2、3)】

### (2) 共済仕組み・サービス

当組合は、組合員・利用者の皆さまが、社会環境の変化に対応し、組合員・利用者の皆さまを取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、多様なニーズにお応えできる共済仕組み・サービスを提供します。なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。

# I. 取組状況

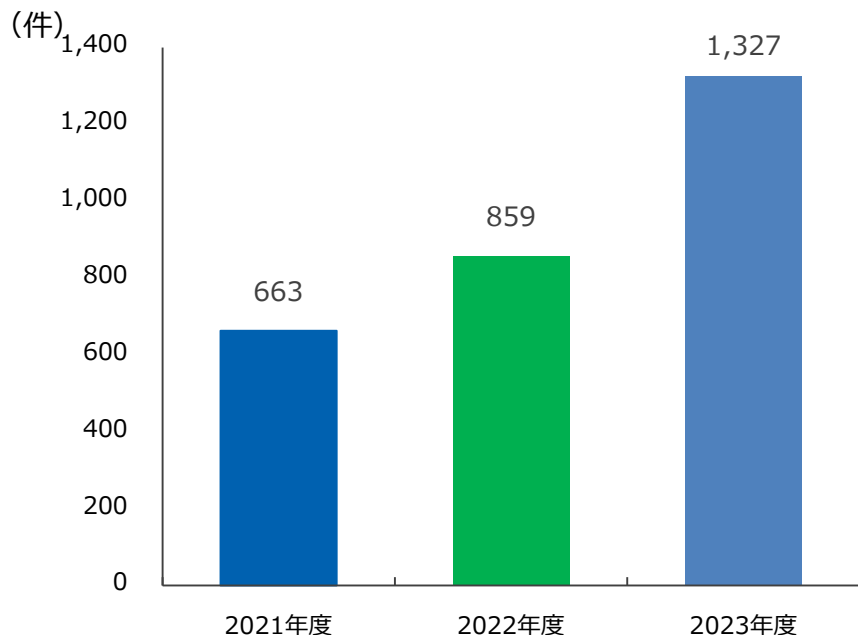
## 2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

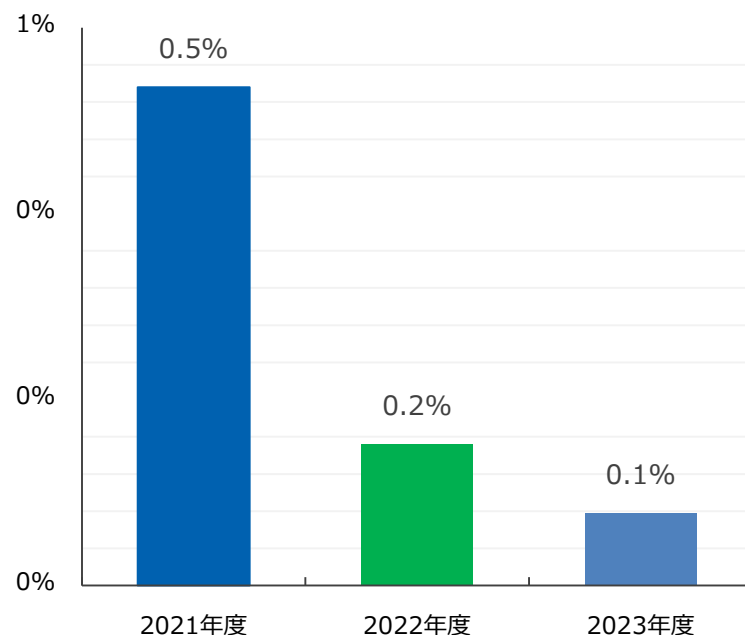
### (1) 信用の事業活動

・お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、資産運用ガイダンス資料を基に分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



# I. 取組状況

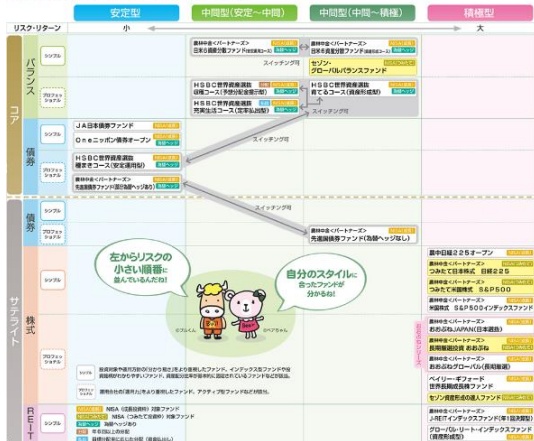
## 2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

### (1) 信用の事業活動

● お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップを活用し簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。商品をご購入いただいた後も、お客さまの安定的な資産形成・資産運用をサポートすべく、必要な情報やアドバイスを継続的にご提供するとともに、丁寧なアフターフォローに努めております。尚、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

#### JAバンクセレクトファンドマップ



#### 月刊マーケットレター (10月号)



#### 一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」(金融教育資料)

1. 当該商品の基本情報 (当該商品がお客様に提供される金融商品の概要【又は提供仲介】をする者です)		
商品名	グリーン長短債券運用組合	
募集番号	関東財務局長 (設金) 第4817号	
加入証券	証券1号証券	
募集会社の概要を記したウェブサイト	https://www.jp-gm.jp/	
2. 当該商品 (当該商品がお客様に提供される金融商品の概要は次のとおりです)		
約金 (投資可能な)	<input type="checkbox"/>	約金 (投資可能あり)
国内株式	<input type="checkbox"/>	外国株式
円建て債券	<input type="checkbox"/>	外国債券
特定な債券 (社債債券)	<input type="checkbox"/>	投資信託
ファンドラップ	<input type="checkbox"/>	ETF、ETN
REIT	<input type="checkbox"/>	その他の上場商品
保険 (投資リスクなし)	<input type="checkbox"/>	保険 (投資リスクあり)
これら以外の商品	<input type="checkbox"/>	
※他に具備を有する場合があります。		
3. 商品ラインナップの考え方 (当該商品のコンポジットや構成商品は次のとおりです)		
<p>「JAバンクでは、いろいろな「投資に関する好み」に合った商品を提案する。お客さまにとっての選びやすさも考慮し、一定の投資額に収まる「JAバンク セレクトファンド」をご提案しております。</p> <p>「JAバンク セレクトファンド」のラインナップは、主に以下の基準をもとに商品を選定しております。また、必要に応じて外部の有価証券の売買も実施しております。</p> <p>① 基本的な各商品の運用実績などのモニタリングも行っております。</p> <p>② 長期投資、将来の備えに際して、「長期投資」を前提とした投資戦略であること (いわゆるテーマ型ファンドではないこと)</p> <p>③ 手数料、手数料が低減されるべきであること</p> <p>④ 商品実績、過去の運用実績が好ましいこと</p> <p>⑤ 結果論、これらから将来に向けて資産を築いていく資産形成に資するため、適度に分散性を有する投資戦略ではないこと</p> <p>⑥ 分散性、業界別分散性について、外部機関の情報を活用すること</p> <p>⑦ 上記の考え方には、JAバンクにも記載してあります。</p> <p>https://www.jabank.jp/fomer/tousis/takusite/</p>		
4. 問合せ・相談窓口		
募集会社の管理相談窓口	026-292-0552	
加入証券の相談窓口	ありません	
金融庁金融サービス利用相談室	0570-016811 (03-5251-6811)	

#### 重要情報シート



#### ◇月次(マンスリー)レポート



#### ◇運用報告書



#### 共用携帯用端末機投信提案アプリイメージ

アフターフォローは月間マーケットレターや共用携帯用端末機の投信提案アプリで個別ファンド情報やファンド比較などの情報提供を行っております。

# I.取組状況

## 2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

### （2）共済の事業活動

- ① 組合員・利用者の皆さまに対して、あんしんチェックを通じて各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最適な保障・サービスをご提案します。
- ② 保障の加入にあたっては、組合員・利用者の皆さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、保障設計書の作成を行い、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、分かりやすい重要事項説明（契約概要・注意喚起事項）を実施します。
- ③ ご高齢の組合員・利用者の皆さまに対しては、「親族等に同席いただく」ことを最優先とし、より丁寧な説明・保障提案を実施し、ご家族も含めて十分ご納得、ご満足いただけるよう、組合員・利用者の皆さまに寄り添ったきめ細やかな対応を行います。その上で、親族等が対面で同席いただけない場合は、電話等による親族等への確認、管理者による契約確認を実施するなど、高齢者に対しては、原則、推進プロセス上の提案説明時、契約締結時（意向把握・確認時）において厳正な対応を行います。
- ④ なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまにご負担いただく手数料等はございません。
- ⑤ 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、3Q訪問・3Qコールを実施し日々の接点を通じてより安心いただけるアフターフォローを実施します。

## 3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

- 利用者の利益が不当に害されることのないよう、当組合では利益相反管理規則を定め、これに基づいて利益相反管理態勢全般にかかる統括部署を設置し、利益相反するおそれのある取引を適切に管理する体制を構築しております。管理方法は、利益が不当に害されるおそれがあることについて利用者に適切に開示するなど、利益相反管理規則で定められた方法により行っております。J Aバンクでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づいて利益相反管理態勢全般にかかる統括部署を設置し、利益相反するおそれのある取引を適切に管理する体制を構築しております適切に管理しております。
- 商品選定や情報提供などに際しては、重要情報シートを活用することで、利用者が利益相反の可能性等を比較していただきやすくしております。

# I.取組状況

## 4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6(注5) 原則7本文および(注)】

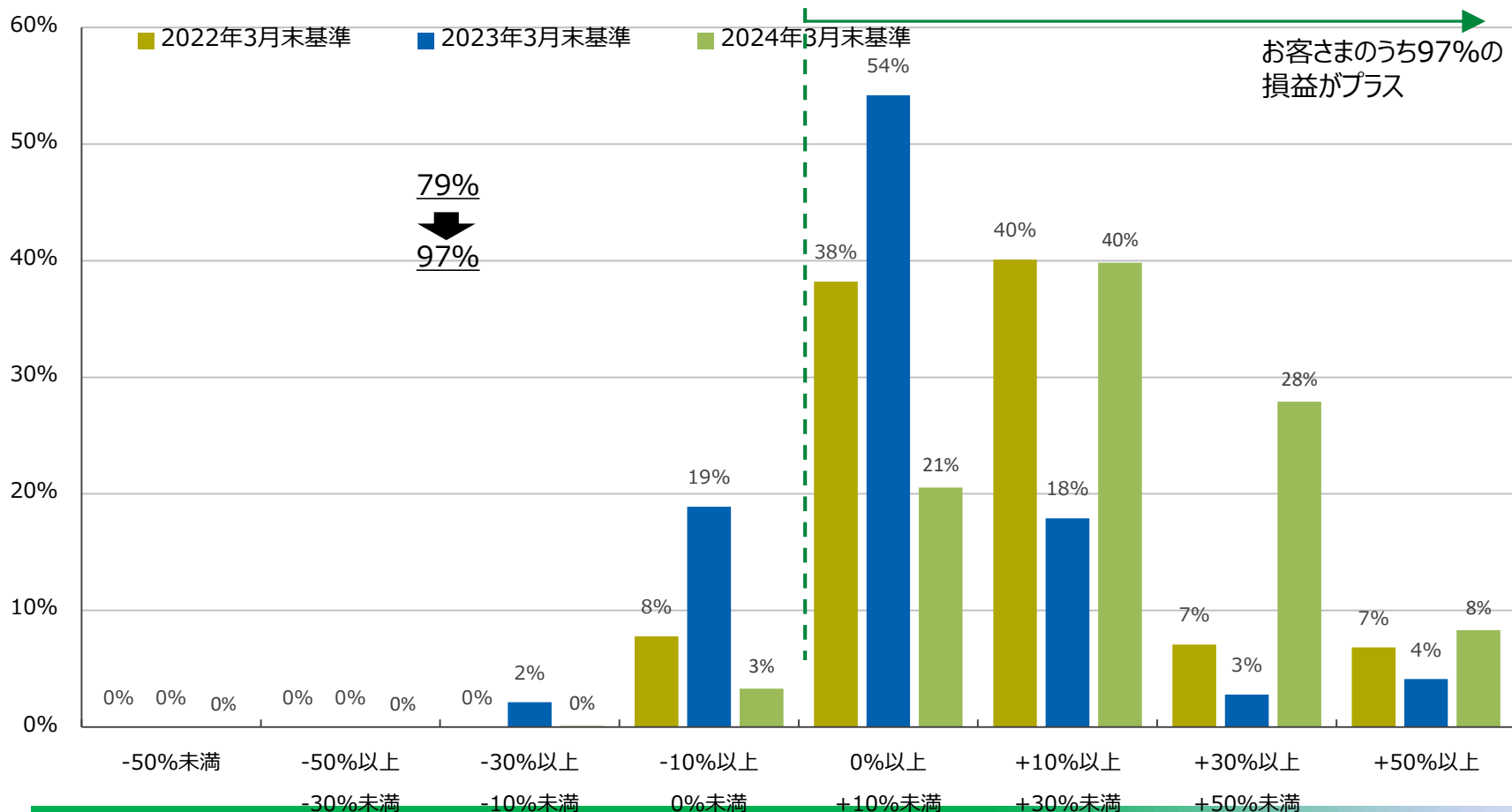
- 資産形成サポートプログラム等の研修制度による個人指導制度の充実や、全職員の外務員資格取得必須化など資格取得の奨励を通じて、高度な専門性を有し誠実・公正に業務のできる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- 共済仕組みに係るお客さま対応（商品説明等）につきましては、推進担当者認証研修（全国共済農業協同組合連合会認定）を終了し、推進担当者として認定されたものが行っています。



## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の97%のお客さまの損益がプラスとなりました。

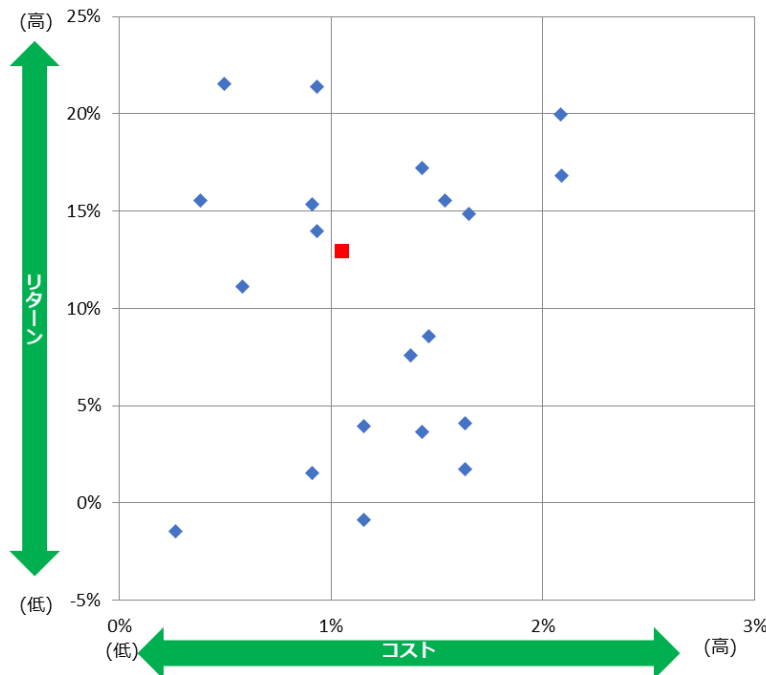


## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

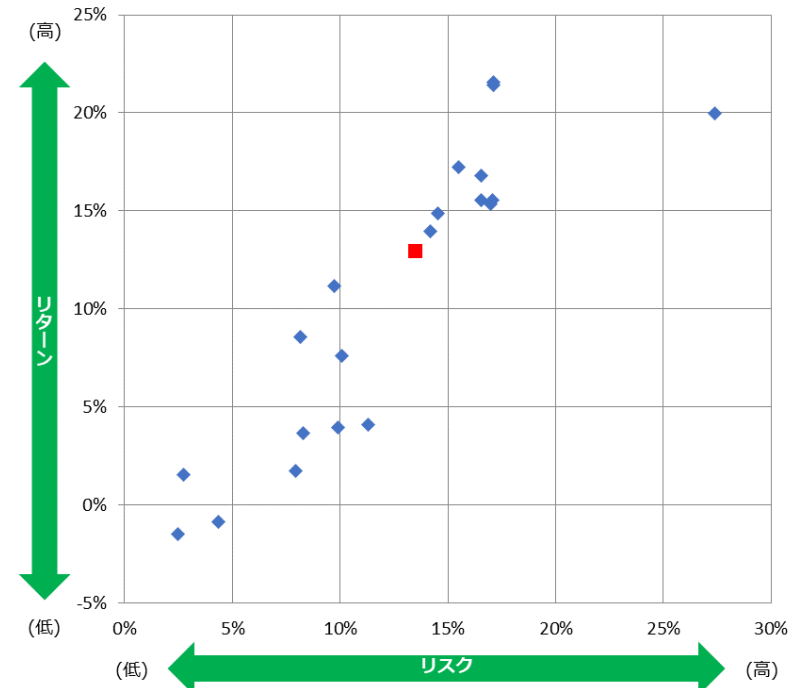
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク13.49%に対して、平均リターンは12.95%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



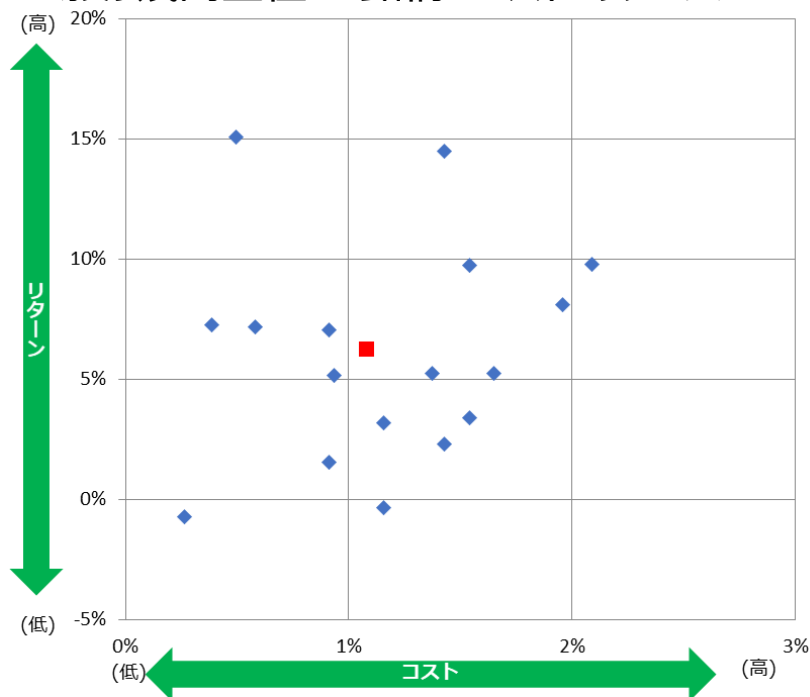
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

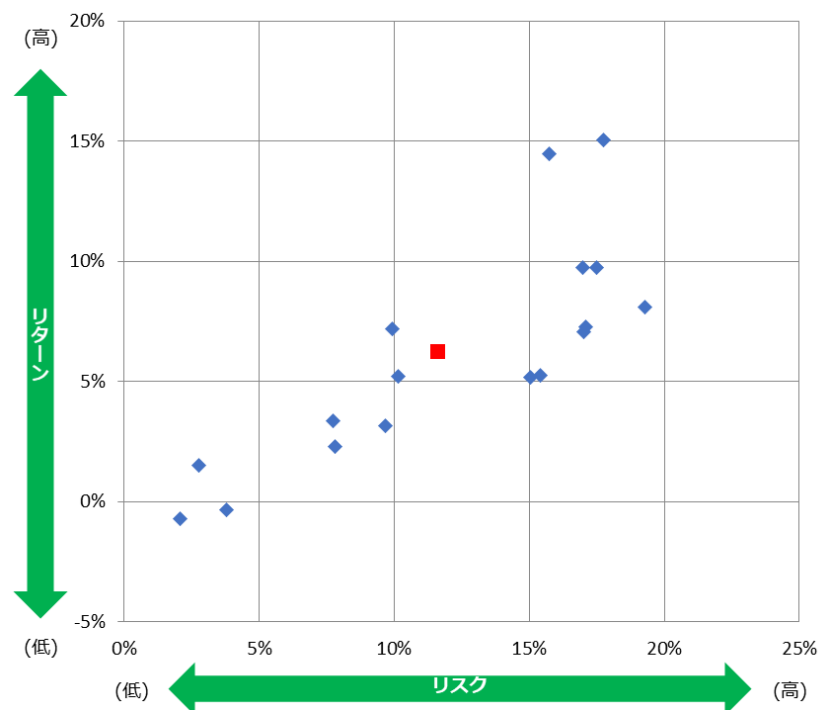
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.08%、平均リスク11.61%に対して、平均リターンは6.23でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



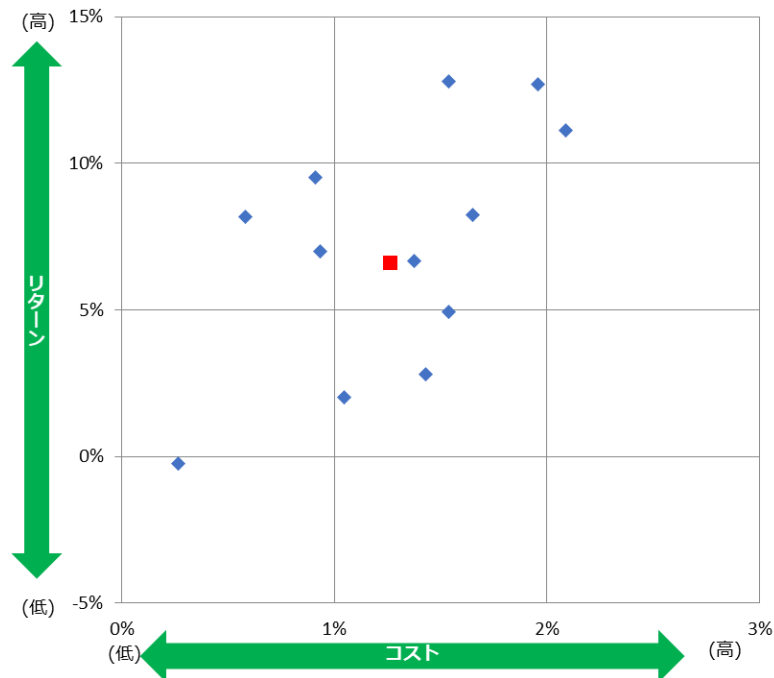
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

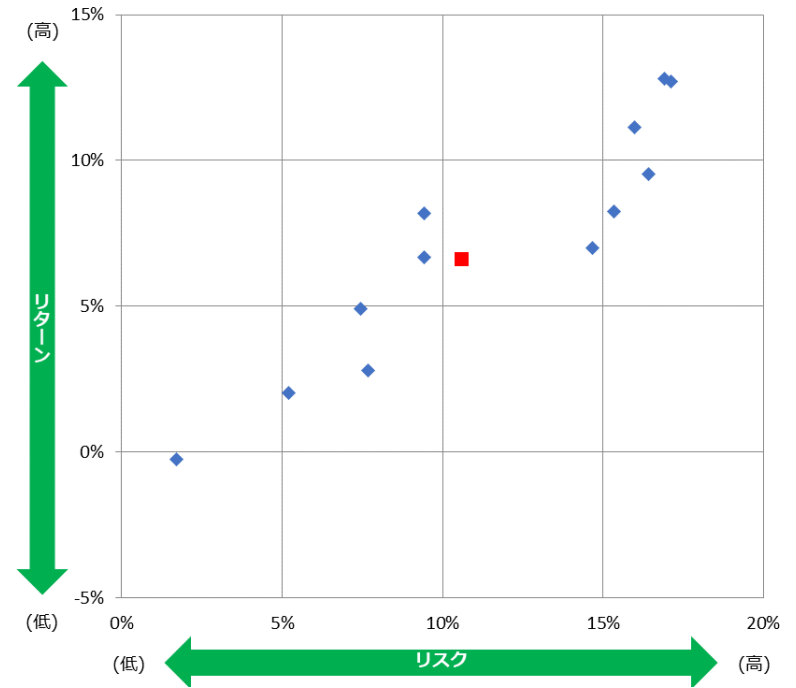
### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.26%、平均リスク10.60%に対して、平均リターンは6.60%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。  
※ 赤い点は平均値を示しています。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
5	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
7	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
9	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
10	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
11	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
12	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
13	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
14	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
15	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
16	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.87%	14.53%	1.65%
17	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
18	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
19	バイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
20	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	16.82%	16.55%	2.09%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		12.95%	13.49%	1.05%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド <sup>®</sup> (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
3	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
4	日米6資産分散ファンド <sup>®</sup> (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
5	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
6	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
9	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
11	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
12	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
13	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
14	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
15	JA海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.76%	16.99%	2.09%
16	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
17	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.23%	11.61%	1.08%

※ 2023年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は17本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

## Ⅱ.比較可能な共通 K P I

### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	6.67%	9.44%	1.38%
2	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.80%	7.69%	1.43%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
6	J A T O P I Xオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.00%	14.67%	0.94%
7	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.26%	1.70%	0.26%
8	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.02%	5.21%	1.05%
9	J A日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	8.25%	15.35%	1.65%
10	ダイワ・グローバルR E I T・オープン	大和アセットマネジメント(株)	12.69%	17.12%	1.96%
11	J A海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	11.13%	15.98%	2.09%
12	J A資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.92%	7.45%	1.54%
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.60%	10.60%	1.26%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は12本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。